



Tokyo Tech

2018年12月12日

報道機関各位

東京工業大学広報・社会連携本部長
佐藤 勲

**東京工業大学社会人アカデミー
グローバル産業リーダー育成プログラム
2018年度2月 Enterprise Engineering (Leading Digital) コースのご案内**

東京工業大学社会人アカデミーでは、産業のグローバル化に対応できる企業人材を育成することを目的として、グローバル産業リーダー育成プログラム (GINDLE—Global INDUSTRIAL LEader) を設置しております。

その中のコースとして、情報システムベンダーあるいはユーザ企業の情報システム関連部署の部課長レベルおよびシニアコンサルタントを対象に Enterprise Engineering (Leading Digital) コースを開講いたします。

ICT (情報通信技術) の利活用に焦点を当てた講義・演習を通じて、企業活動における ICT 活用力向上のための、知識とスキルを身につけることができます。以前は英語での講義でしたが、皆様からのご要望にお応えし、今回は日本語で講義が行われます。

【受講期間】 2月21日(木)「IT-CMFの概要及び成熟度の包括的評価」
2月22日(金)「IT-CMFによる成熟度の深堀評価と改善提案」
2月23日(土)「デジタル・レディネスの評価」
各日9:30-17:20実施

【定員】 10名(最少開催人数5名)

【受講料】 121,500円(税込)

【受講場所】
〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 東京工業大学 田町キャンパス・イノベーションセンター 410号室

【申込み締切】
2019年2月1日(金)(締切日必着)

【申込方法 および 詳細】
東京工業大学 社会人アカデミーWEBサイトをご確認ください。
http://www.academy.titech.ac.jp/course/gindle/detail_543.html

【申込・受講に関する問い合わせ先】

東京工業大学 社会人アカデミー 事務室

E-mail: jim@academy.titech.ac.jp

TEL: 03-3454-8722、03-3454-8867/FAX: 03-3454-8762

【取材申し込み先】

東京工業大学 広報・社会連携本部 広報・地域連携部門

E-mail: media@jim.titech.ac.jp

TEL: 03-5734-2975/FAX: 03-5734-3661

以上

添付資料： 「Enterprise Engineering (Leading Digital) コース」 チラシ

Enterprise Engineering (Leading Digital) コース

本コースの目的

- ICTの利活用に焦点を当てた講義・演習を通じて、企業活動におけるICT活用力を向上させます。

本コースの特徴

- 当該分野に精通する講師陣により、最新の情報について学び、ノウハウを身につけていただきます。
- グループ課題の取り組みなど学習者主体の形態。受講人数も限定して実施します。
- 講義は日本語で行われます。

対象

- 情報システムベンダー、ユーザ企業の情報システム関連部署課長レベル・シニアコンサルタントなど
(ITに関する深い知識は不要です。)

募集要項

受講料 121,500円(税込み)

受講場所 〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター410 教室

募集人数 10名まで(最少開催人数5名)

申込期間 2018年12月3日(月)～2019年2月1日(金)(締切日必着)

※定員に達した場合、募集を終了します。お申し込み状況に応じて、締切日を変更することがあります。

お申込み方法

社会人アカデミーウェブサイトから申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記の「お問合せ先」まで、メールに添付してお送りください。 URL: http://www.academy.titech.ac.jp/course/gindle/detail_543.html

(社会人アカデミーウェブサイト→「講座・プログラム」→「グローバル産業リーダー育成プログラム」をクリック)

受講通知

受講通知およびお振込先等詳細をメールにてご連絡いたします。

受講料をお振込みいただいた後、正式に受講が確定となり、受講認定証を交付いたします。

※受講料納付の確認に3～5日ほどお時間を頂戴します。 ※お振込でのお支払となります(お振込後の受講料は返還いたしかねます)。

修了認定

出席状況および演習合格等の基準を満たした修了者には、社会人アカデミー長名の修了証書が交付されます。

受講者は、IT-CMF associateの資格が与えられるオンラインでの試験を受験することができます

お問い合わせ先 東京工業大学 社会人アカデミー

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター 809号室

Mail: eec@academy.titech.ac.jp (※本コース専用) TEL: 03-3454-8722 / 03-3454-8867

URL: <http://www.academy.titech.ac.jp/>

講師および講義内容・日時



東京工業大学工学院
教授

社会人アカデミー長
飯島 淳一

「デジタル」がわが国でもキーワードとして語られるようになってきました。では、どのようにして「デジタル」に対応できる組織づくりを進めればよいのでしょうか。このコースでは、アイルランドにあるIVI(アイルランド国立大学とインテルヨーロッパ研究所が共同で設立した研究所)において開発された、デジタル・レディネス・アセスメントと、そのベースとなっている、組織におけるITの活用力に関する成熟度を評価するためのフレームワークである、IT-CMFについて学びます。IT-CMFにおけるアーチファクトは、マクロ活用力から始まる5段階の階層からなり、成熟度を入門から最適化までの5段階で評価します。ここでは、これらの体系を学ぶとともに、自社を対象とした簡易的な評価を行い、また成熟度を上げるための改善案について、受講者自らが提案できるようなスキルも身につけていただきます。

2月21日(木)「IT-CMFの概要及び成熟度の包括的評価」

2月22日(金)「IT-CMFによる成熟度の深堀評価と改善提案」

2月23日(土)「デジタル・レディネスの評価」各日9:30～17:20実施

以上の情報は講師及びその他の理由により、一部、変更になる場合がございます。(2018年5月現在)